透析医療の自主機能評価指標について

超高齢社会により年々増え続ける社会保障費、医療費の増大による診療報酬の見直しなど、透析医療を取り巻く環境が厳しい状況となっている中、日本透析医会では、透析医療の質を確保する観点から、自らの診療内容や医療の質を客観的に評価し、公開する必要性を唱えています。

当院もこの考えに賛同し、日本透析医会の提唱する自主機 能評価指標に基づき、当院の透析医療の機能評価指標を公 開します。



透析医療の自主機能評価指標

医療法人社団 三遠メディメイツ 豊橋メイツクリニック 2025年8月1日 現在

評価指標項目 I. 施設の状況 1. 施設の設備 ① 施設の種別 ② (有床の場合)病床数 16床 ③ ペーシェントステーション台数(透析ベッド数) 144台 2. 施設の機能 ① 準夜透析の可否(21時以降終了) ② (可の場合)透析室の終了時間(通常時の最終透析回収時間 23時15分 ③ オーバーナイト透析の可否(日をまたがる透析で6時間透析 不可
1. 施設の設備 有床診療所 ① 施設の種別 有床診療所 ② (有床の場合)病床数 16床 ③ ペーシェントステーション台数(透析ベッド数) 144台 2. 施設の機能 可 ① 準夜透析の可否(21時以降終了) 可 ② (可の場合)透析室の終了時間(通常時の最終透析回収時間 23時15分
① 施設の種別 有床診療所 ② (有床の場合)病床数 16床 ③ ペーシェントステーション台数(透析ベッド数) 144台 2. 施設の機能 可 ① 準夜透析の可否(21時以降終了) 可 ② (可の場合)透析室の終了時間(通常時の最終透析回収時間 23時15分
② (有床の場合)病床数 16床 ③ ペーシェントステーション台数(透析ベッド数) 144台 2. 施設の機能 可 ① 準夜透析の可否(21時以降終了) 可 ② (可の場合)透析室の終了時間(通常時の最終透析回収時間 23時15分
③ ペーシェントステーション台数(透析ベッド数) 144台 2. 施設の機能 ① 準夜透析の可否(21時以降終了) 可 ② (可の場合)透析室の終了時間(通常時の最終透析回収時間 23時15分
2. 施設の機能 ① 準夜透析の可否(21時以降終了)可② (可の場合)透析室の終了時間(通常時の最終透析回収時間 23時15分
① 準夜透析の可否(21時以降終了) 可 ②(可の場合)透析室の終了時間(通常時の最終透析回収時間 23時15分
② オーバーナイト添析の司不(ロたまたがる添析で6時間添析 不可
」 ② 7 一ハーノイト処例のり百(ロでよたがる返例で0时间返例 小り
④ 在宅血液透析の可否 不可
⑤ オンラインHDFの可否 可
⑥ シャント手術の可否 可
⑦ PTAの可否 可
⑧ 障害者自立支援医療機関かどうか 自立支援医療機関である
③ 処方の区分(院内処方・院外処方) 院外処方・一部院内処方
⑪ 腎代替療法実績加算の有無 有
① 下肢末梢動脈疾患指導管理加算の有無 有
3. 医療スタッフの状況
① 透析に関わる医師数 常勤:5人
② 透析医学会会員の医師数 4人
③ 透析専門医の人数 3人
④ 透析技術認定士の人数 12人
⑤ 透析に関わる看護師数 常勤:66人 非常勤:1人
⑥ 腎不全看護認定看護師の人数 0人
⑦ 慢性腎臓病療養指導看護師の人数 4人
⑧ 透析に関わる臨床工学技士数 常勤:5人 非常勤:0人
⑨ 血液浄化専門臨床工学技士の人数 0人
① 認定血液浄化臨床工学技士の人数 0人
⑪ 透析に関わるメディカルソーシャル-ワーカーの人数 1人
① 管理栄養士の人数 常勤:1人 非常勤:0人
Ⅱ.患者の状況
① 外来HD患者数 265人
② 外来PD患者数 3人
③ 外来透析患者に対する後期高齢者患者の比率 59.3%
Ⅲ. 治療指標(外来HD患者対象)
① 腎性貧血管理(Hb 10.0g/dl以上の比率) 92.2%
② P管理(P 6.0mg/dl以下の比率) 81.9%
③ PTH管理(iPTH 240pg/ml以下、あるいはwhole PTH150pg/ml以下の比率 83.8%
④ 透析時間(4時間以上の患者の比率) 83.0%
⑤ 透析時間(5時間以上の患者の比率) 10.5%
⑥ 透析時間(6時間以上の患者の比率) 0.0%
⑦ 透析量(Kt/V 1.2以上の比率) 98.9%